

ため池の種類と構造

- ・ため池は、その形態により「谷池（たにいけ）」と「皿池（さらいけ）」に区分されます。
- ・棚状に複数のため池が連なっているものは、「重ね池（又は親子池）」と呼ばれています。

谷 池



山間や丘陵地で谷をせき止めて造られたため池

皿 池



平地の窪地の周囲に堤防を築いて造られたため池

重ね（親子）池



棚状に複数のため池が連なっているため池

- ・ため池は、水を貯める「堤体」、洪水を安全に流下するための「洪水吐き」、かんがい用水を取り入れるための「取水施設」などから構成されています。

